

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公表番号】特表2001-524941(P2001-524941A)

【公表日】平成13年12月4日(2001.12.4)

【出願番号】特願平10-531191

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/717

A 6 1 K 31/722

A 6 1 K 31/74

A 6 1 K 38/00

A 6 1 K 49/00

A 6 1 P 35/00

C 0 7 K 16/00

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/717

A 6 1 K 31/722

A 6 1 K 31/74

A 6 1 K 49/00 A

A 6 1 P 35/00

C 0 7 K 16/00

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月12日(2005.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成17年 1月12日

特許庁長官 殿

## 1. 事件の表示



平成10年 特許願 第531191号

## 2. 補正をする者

氏 名 サミュエル・ローズ

## 3. 代 理 人

住 所 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル206区  
ユアサハラ法律特許事務所

電 話 3270-6641~6646

氏 名 (8970) 弁理士 社 本 一 夫

住 所 同所

担当者氏名 (9288) 弁理士 村 上 清



## 4. 補正対象書類名

請求の範囲

## 5. 補正対象項目名

請求の範囲

## 6. 補正の内容

別紙の通り



登録

(別紙)

請求の範囲を次のとおり補正する。

『1. 細胞内で不溶性で消化不能な沈殿物に転化するのに適し、第1ターゲッティング剤に結合して、二元試薬を形成するのに適した溶解性で沈殿可能な物質であり、細胞内に配置されたときに、細胞のエンドサイトーシスと天然細胞内酵素とによってターゲッティング剤から脱離されて、細胞内に配置される沈殿物に転化されることができ、オピオームラニンを包含するペプチドと、セルロース、キトサン及びキチンを包含する炭水化物の少なくとも1種類と、合成ポリマーと、分子位置1～7を有するインドキシル化合物との少なくとも1種類の有機化学物質を含む溶解性沈殿可能物質であって、該沈殿物が細胞内で蓄積するのに適し、該沈殿物の構造の不可欠部分であるエピトープである第1抗原エピトープ、第2抗原エピトープ及びネオ抗原第3エピトープの少なくとも1つを有し、該沈殿物が後に第1細胞外沈殿物になるのに適した細胞内沈殿物である上記溶解性沈殿可能物質。

2. 第1細胞外沈殿物に隣接して配置されるのに適し、第1細胞外沈殿物の第1抗原エピトープ、第2抗原エピトープ及びネオ抗原第3エピトープの1つに受容され、結合されるのに適した二重特異性試薬であって、2部分を有し、付加的な治療剤新しい形に転化させるのに適した非哺乳類酵素である第1部分と、さらに、第1細胞外沈殿物の第1抗原エピトープ、第2抗原エピトープ及びネオ抗原第3エピトープの1つに対して実質的なアフィニティを有するのに適したターゲッティング剤部分である第2部分とを有する上記二重特異性試薬。

3. それに結合した非哺乳類酵素部分を有する第1細胞外沈殿物の二重特異性試薬に隣接して配置されるのに適した、可溶性の放射性で毒性の沈殿可能物質である第2治療剤である付加治療剤であって、第2治療剤が細胞外流体中で第2細胞外沈殿物である不溶性かつ消化不能な沈殿物に、第1細胞外沈殿物に結合した二重特異性試薬の非哺乳類酵素部分の作用によって転化されるのに適しており、第2治療剤が、オピオームラニンを包含するペプチドと、セルロース、キトサン及びキチンを包含する炭水化物と、プロテオグリ

カンと、合成ポリマーと、分子位置 1 ～ 7 を有するインドキシル化合物との少なくとも 1 種類の有機化学物質を含み、第 2 細胞外沈殿物が該第 2 細胞外沈殿物の構造の不可欠部分であるエピトープである第 1 抗原エピトープ、第 2 抗原エピトープ及び、第 2 治療剤に存在しないネオ抗原エピトープの少なくとも 1 つを有し、第 2 細胞外該沈殿物が第 1 細胞外沈殿物に隣接して、第 1 細胞外沈殿物に隣接する全ての細胞を非選択的に殺すために十分な時間残留する付加治療剤。

4. 第 3 治療剤の新しい形上のネオ抗原エピトープに対して特異的アフィニティを有する、第 1 細胞外沈殿物に隣接して配置されるのに適した抗体であって、第 3 治療剤の新しい形のネオ抗原エピトープに結合するのに適し、第 3 治療剤の新しい形のネオ抗原エピトープに結合したときに、第 3 治療剤の該新しい形を第 3 細胞外沈殿物である不溶性沈殿になるようにさせるのにさらに適し、該第 3 細胞外沈殿物が第 1 細胞外沈殿物に隣接して、第 1 細胞外沈殿物に隣接する全ての細胞を非選択的に殺すために十分な時間留まるために適する上記抗体。』